

## 敦賀市障がい者活躍推進計画の実施状況

評価年度	令和4年度
目標に対する達成度	<p>採用に関する目標          (目標) 当該年6月1日時点の法定雇用率以上          (令和5年6月1日時点: 2.6%)          (実雇用率) 2.62%</p> <p>定着に関する目標          (目標) 不本意な離職者を極力生じさせないようにします。          (常勤・6か月定着率) 100.0%          (常勤・1年定着率) 100.0%          (非常勤) 66.6%          ※令和4年4月1日以降に採用された者の定着率です。</p> <p>キャリア形成に関する目標          (目標) 意欲や本人の意向も踏まえながら、担当職務の拡大や実務経験を積むことができる配置転換を行います。          (障がい者が担当する職務の拡大)          本人の異動等の意向を確認するため、職員アンケートを行うとともに、就労支援機関の専門家を通じた面談により、特性に応じた適性な職務の把握に努めました。          また、新規雇用に伴い、障がいのある方の配属部署の範囲が拡大しました。</p>
取組内容の実施状況	<p>障がい者の活躍を推進する体制整備          (組織面)          ○障害者雇用推進者として、引き続き総務部長を選任しました。          ○就労支援機関と連携し、就職希望者の職場見学や勤務形態の協議を行う体制を引き続き確保しました。</p> <p>(人材面)          ○障害者職業生活相談員が本人及び各所属長の相談窓口となり、職場への定着をサポートしました。          ○雇用者の増加に伴う配属先の拡大により、障がいのある職員に対する各所属での理解が深まりました。</p>

<p>取組内容の実施状況</p>	<p>障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出</p> <p>○職員アンケートや面談により、本人の配属先の希望や現在抱えている悩みなどを把握するとともに、各所属長と連携し勤務状況や業務遂行状況を適宜確認することで、職務の選定・創出の参考としました。</p> <p>障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理（職務環境）</p> <p>○昭和49年竣工の市役所本庁舎を建て替えたことにより、ユニバーサルデザイン等時代に即した職務環境で働くことができるようになりました。</p> <p>（募集・採用）</p> <p>○令和元年度より毎年度、障がい者の方を対象とした職員採用試験を実施し、令和5年4月に新たに1名を正職員として採用しています。</p> <p>（働き方）</p> <p>○通院や体調不良による休暇を安心して取得できるよう、配属先の所属長による声掛け等を行いました。</p> <p>（キャリア形成）</p> <p>○他の職員と同様に、職員研修計画に基づき各種研修等を受講しました。また、希望制のキャリアアップ研修への自主的な参加もありました。</p> <p>（その他の人事管理）</p> <p>○体調不良による休暇が続いた場合などには、臨時的に障害者職業生活相談員による面談を行いました。</p>
<p>「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果</p>	<p>○障がい者を計画的に採用し、実雇用率は法定雇用率を達成しました。来年度以降も、引き続き新たな人材の登用を進めます。</p> <p>○体制強化のため、令和4年度は障害者職業生活相談員を1名増やしました。</p>
<p>計画の見直し・修正</p>	<p>特になし</p>